

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (5) 事業間連携による担い手訪問活動
JA 上都賀（栃木県）

新規	継続
○	
	(平成 年 月)

1 動機 (経緯)	JAの各部門が担い手を訪問している現状を踏まえ、JAの強みである総合事業力を発揮するためには、部門間連携をさらに強化することで、出向く体制強化の実践が、農業者の所得増大・農業生産の拡大・さらに地域の活性化につながると考えました。
2 概要	1. 事業間連携における担い手訪問活動キックオフ大会の実施 南部地区 11 月 8 日・北部地区 11 月 10 日 両日 18:30～ 全職員の意識の醸成を図る 【取組内容】 ① 訪問先 : JAにおける担い手等 626 件（販売額年間 3 百万円以上） ② 訪問体制：担い手応援隊（営農経済職員と信用共済職員）の二人一組体制 ③ 訪問活動日：「毎月 20 日」担い手訪問日 → H28.11 月より実施 ④ 活動内容 ア. 事前準備：「担い手応援シート」の作成 イ. 訪問活動：担い手の経営状況・意見要望の把握やJAからの情報提供。 ウ. 訪問後：「訪問記録」の整理、管理者を交えての活動報告ミーティングの実施。
3 成果 (効果)	平成 29 年 2 月末現在、担い手 626 件のうち 279 件訪問、農業資金融資の実行状況は、融資実行 1 件、融資見込（近い将来）8 件、融資見込（時期未来）9 件になります。
4 今後の予定 (課題)	今後は、担い手リスト 626 件全戸訪問し、担い手の経営状況・将来のビジョン・資金ニーズ・意見要望を把握しながら担い手との関係をさらに強化していきます。